

主な復興事業の進捗状況と今後の予定 (第25回:テーマ「復興事業の工程と市担当者の仕事紹介」)

毎月15日号では、主な復興事業の進捗状況と今後の予定をお知らせしています。
今回は、一つの復興事業に焦点をあて、その事業に関する工程の紹介と、各工程に携わった担当課のコメントを紹介します。

本号では、復興事業の一例として、「新渡波地区被災市街地復興土地区画整理事業」に焦点をあてます。
この事業は、公共施設の整備改善を行い、集団移転先となるように住宅供給と本市の新たな市街地の形成を図ることを目的として実施しています。
本年8月末時点では、地区の土台をつくるための工事を進めているところです。
事業としては、平成30年度の完成を目指していますが、戸建住宅の供給は本年度から、復興住宅の供給は来年度から順次開始していく予定です。

石巻市震災復興基本計画策定
整備方針の決定

基本計画の策定

① 測量・設計

作業概要
まちづくりを行う場所の現在の状況を知るために、測量業務として、地区の高さや、地区の範囲を決定する地区界測量等を行っています。
また、地質調査を行い土質を確認しています。



測量風景

区画整理第1課のコメント
設計業務については、現在も進行中であり、事業および工事を円滑に進められるよう協議・調整を行っています。

② 換地・仮換地指定

作業概要
従前の土地が、区画整理後、どのように利用されるのか、場所・面積等を仮換地指定し事業を進めていきます。



設計風景

区画整理第1課のコメント
地権者の方々等で構成する「新渡波地区土地区画整理審議会」に諮りながら、本年7月に仮換地の全指定を行いました。

③ 工事

作業概要
平成25年3月末に宅地の造成工事を開始し、調整池整備、上下水道整備、公園・緑地整備、道路施設整備を行っています。



工事風景

区画整理第1課のコメント
本年中の一部宅地供給を目指し工事を進めています。

新渡波地区 被災市街地復興土地区画整理事業

面積	17.8ha	計画戸数	280戸
施工期間	平成24年度～平成30年度	戸建住宅	171戸
総事業費	36億5,300万円	復興住宅	109戸



新渡波地区イメージパース



新渡波地区位置図



復興住宅イメージパース

⑥ 宅地契約について

作業概要
完成した宅地の現地見学会や事前説明会を行い、ご理解をいただき契約書を取り交し、土地の引き渡しを行います。



現地見学会

用地管理課のコメント
移転される皆さんの住宅再建の第一歩として宅地契約を行っています。

⑤ 復興住宅の建設

作業概要
当地区では、109戸の復興住宅の整備を進めています。
先行地区については、平成27年4～6月頃、その他の地区については、平成28年4～6月頃の入居を予定しています。



基礎工事風景

復興住宅課のコメント
工事着手した先行地区では、工事が順調に進んでいます。写真は、現在基礎工事を実施している様子です。

④ まちのルールづくり

作業概要
地区の「まちづくりのルール」として、建築物や土地利用に関する具体的な決まり事を、地区計画として定め、暮らしやすいまち並みを目指しています。



イメージ図

都市計画課のコメント
新しいまち並みが、いつまでも維持されるように、住民の皆さんと一緒に進めていきます。

入居開始